豆腐・納豆の持続的な供給のために、
消費者の皆様にお伝えしたいこと

消費者の皆様へ ～コスト指標の公表によせて～

毎日の食卓を支える豆腐や納豆は、日頃から身近な食品であり、その「値ごろ感」から、費用を販売価格に十分に反映することが難しい状況が続いてきました。また、日持ちのしない食品であるため、取引の現場で価格交渉の俎上に載らないこともありました。

昨今のコスト押し上げ圧力も収まることもなく、製造事業者の減少が続いています。日本の伝統食である豆腐・納豆を未来へつなぎ、持続可能な食産業として守るためには、製造から流通・販売までの合理的な費用へのご理解が欠かせません。

本指標は、一定の条件の下で、各段階の利益を含まない純粋なコストの積み上げをわかりやすく可視化したものです。日本の豊かな食を守るため、実情へのご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年10月
豆腐・納豆コスト指標作成協議会
会長　長谷川　健太郎

充填豆腐が作られ、お店に届くまでのコスト

一般的な食品スーパーマーケットの店頭で見かける100g×3個パックのような充填豆腐が製造メーカーから、卸売業を経由し、スーパーの店頭に並ぶまでのコストは令和8年8月段階で64.6円（税込）。

※メーカー、卸、小売の各段階における企業としての利潤を一切含まないコストのみの数字

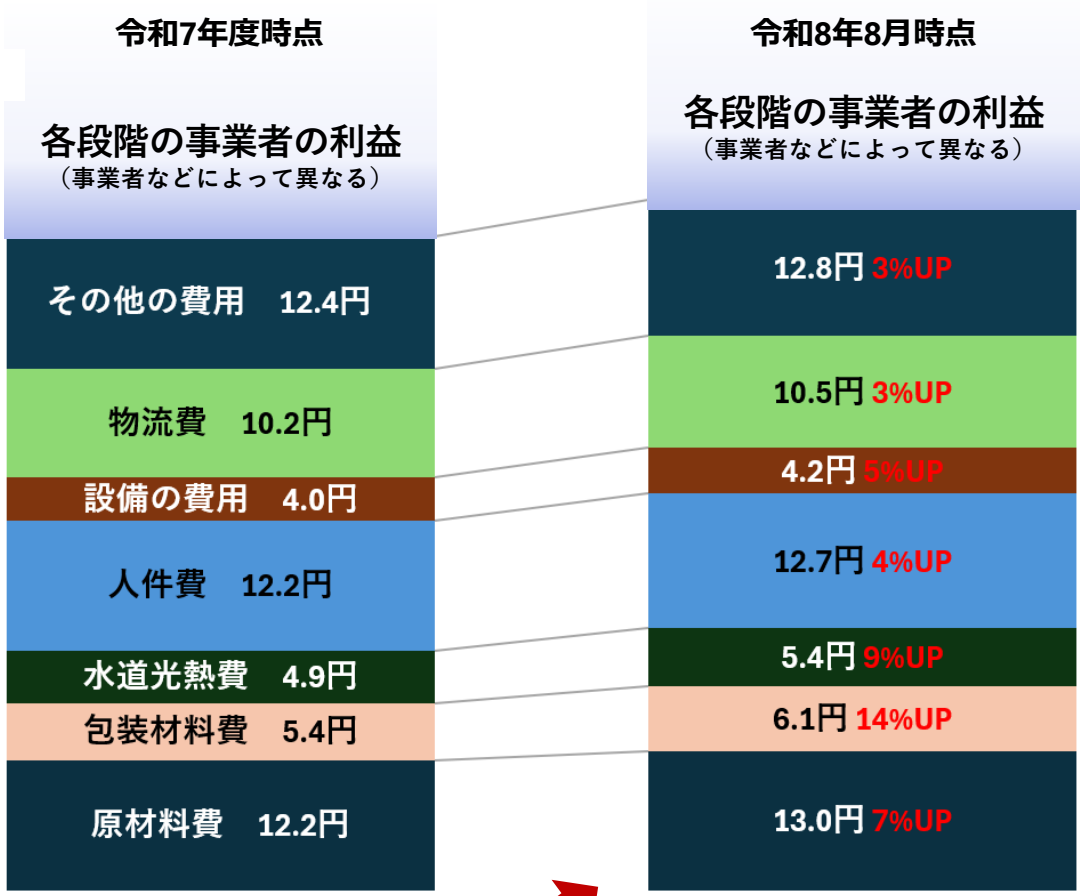
店での売価

製造からスーパーの店頭に並ぶまでの充填豆腐のコスト



充填豆腐 300g（100g×３Pなど）

内訳



充填豆腐のコスト指標
61.2円（税込）

+6%

充填豆腐のコスト指標
64.6円（税込）

・豆腐メーカーのコストデータは、アンケート回答企業のコストを出荷量で加重平均したもの。
・このため、希少な在来種の大豆を原料とするなど、小規模製造で差別化を追求する商品は、本指標とは異なるコスト構造を有する場合もある。

カット豆腐が作られ、お店に届くまでのコスト

一般的な食品スーパーマーケットの店頭で見かける300gのカット豆腐が製造メーカーから、卸売業を経由し、スーパーの店頭に並ぶまでのコストは令和8年8月段階で86.1円（税込）。

※メーカー、卸、小売の各段階における企業としての利潤を一切含まないコストのみの数字

店での売価

製造からスーパーの店頭に並ぶまでのカット豆腐のコスト



カット豆腐　300g

内訳

	令和7年度時点	令和8年8月時点
各段階の事業者の利益（事業者などによって異なる）		
その他の費用	15.8円	16.2円 3%UP
物流費	13.7円	14.0円 3%UP
設備の費用	5.5円	5.8円 4%UP
人件費	14.3円	14.9円 4%UP
水道光熱費	6.7円	7.3円 9%UP
包装材料費	7.0円	7.9円 14%UP
原材料費	18.6円	19.9円 7%UP

カット豆腐のコスト指標
81.6円（税込）

+6%

カット豆腐のコスト指標
86.1円（税込）

・豆腐メーカーのコストデータは、アンケート回答企業のコストを出荷量で加重平均したもの。
・このため、希少な在来種の大豆を原料とするなど、小規模製造で差別化を追求する商品は、本指標とは異なるコスト構造を有する場合もある。

納豆が作られ、お店に届くまでのコスト

一般的な食品スーパーマーケットの店頭で見かける50g×3個パックの納豆が製造メーカーから、卸売業を経由し、スーパーの店頭に並ぶまでのコストは令和8年8月段階で109.6円（税込）。

※メーカー、卸、小売の各段階における企業としての利潤を一切含まないコストのみの数字

店での売価

製造からスーパーの店頭に並ぶまでの納豆のコスト



納豆　50g×3個パック

内訳

令和7年度時点	令和8年8月時点
各段階の事業者の利益（事業者などによって異なる）	各段階の事業者の利益（事業者などによって異なる）
その他の費用　17.5円	18.0円 2%UP
物流費　16.5円	17.0円 3%UP
設備の費用　5.3円	5.5円 5%UP
人件費　21.6円	22.6円 5%UP
水道光熱費　4.0円	4.3円 9%UP
包装材料費　13.5円	15.4円 14%UP
原材料費　25.4円	26.9円 6%UP
納豆のコスト指標 103.8円（税込）	納豆のコスト指標 109.6円（税込）

+6%

・納豆メーカーのコストデータは、アンケート回答企業のコストを出荷量で加重平均したもの。
・このため、希少な在来種の大豆を原料とするなど、小規模製造で差別化を追求する商品は、本指標とは異なるコスト構造を有する場合もある。